

2019年度
スローガン

蒼い情熱を以って 未来への橋を架けよう

2019年度 外報紙

2020年度理事予定者紹介

理事長予定者
直前理事長
外部監事予定者
監事予定者
総括副理事長予定者
副理事長予定者
//
//
専務理事予定者
会務担当常任理事予定者
委員長予定者
//
//
//
副委員長予定者
//
//
//
//
事務局長予定者
事務局次長予定者
理事予定者
議長予定者
副議長予定者

酒井總一郎	君
宮崎弘章	君
北澤雅博	氏
中村文陽	君
久保廣範	君
青木栄樹	君
渡辺利党	君
小山惠吾	君
藤岡秀一	君
海江田勝由	君
平山亮太	君
神林隆光	君
片山登志彦	君
上條祐太	君
笠原佑晃	君
久保善幸	君
高橋健太	君
佐藤貴子	君
飯田一基	君
上條裕太	君
笠原佑晃	君
井宮祐介	君
宮尾祐介	君
小坂輝行	君

二〇一九年八月二日(木)、第二回通常総会が行われました。本総会では二〇一九年補正収支予算、二〇二〇年度理事長並びに監事予定者、二〇二〇年度理事並びに副議長予定者が承認されました。理事長予定者には酒井総一郎君、外部監事予定者に北澤雅博君、監事予定者に中村文陽君、そして理事予定者も決まり次年度への第一歩が始まりました。



【黎明の鍵の伝達式】
宮崎理事長と酒井理事長予定者

酒井 総一郎

二〇二〇年度理事長予定者

2019 第二回通常総会

8月22日(木)

JAグリーン長野
グリーンパレス

企画担当 ■ 総務委員会 ■

第二部からは当会議所の先輩でありますシニア会の役員の皆様、北信４ＬＯＭの代表の方々をお迎えし、宮崎理事長から本年事業の報告並びに本年後半の目標が語られ、また本年理事長である宮崎弘章君から次年度理事長予定者である酒井総一郎君に『黎明の鍵』の伝達が行われました。

『黎明の鍵』の伝達後、酒井理事長予定者から次年度へ向けた決意を表明され、シニア会会長加藤英一様よりご祝辞をいただき、第二回通常総会を閉会致しました。



3月例会

まちの財産発掘隊

書の街・篠ノ井

企画担当 ■ 地域共創委員会 ■

3月17日(日) 南長野運動公園

二〇一九年三月一七日(日)、AC長野パルセイロの開幕戦が南長野運動公園内のUスタジアムで執り行われました。そのオープニングセレモニーの一環として三月例会「まちの財産発掘隊」書の街・篠ノ井」を開催いたしました。本例会にはAC長野パルセイロサポーターの方々、ヴァンラーレ八戸サポーターの方々を始め近隣にお住まいの方々を対象に行われました。

書道パフォーマンズには、書道家の島田蒼月先生を始め、公立大学法人長野県立大学書道サークル、長野県篠ノ井高等学校書道部、長野県屋代高等学校書道班の方々にダイナミック且つ繊細な書道パフォーマンスをしていただきました。また書道家の島田蒼月先生にはオレンジ色の布に「共創」の文字を、その周りにサポーターの方々に応援メッセージを書いていただき、展示を行いました。この他にも子供たちに向けたワークシヨップとして灯籠作りを行いました。子供達は作成した灯籠に書を染しんでもらえるよう、各々



好きな文字を書き記しても
らいました。本例会を通
じ、篠ノ井の書の魅力が多
くの方に楽しんでいただ
け、共に、街の魅力の一環
を再確認していただける良
い例会になりました。

また本例会は長野市新聞にも掲載され多くの方に本例会が紹介されました。しかしながら市民新聞の紹介文の中に、各書道家の橋姿があまりにも美しかったのか、それとも参加して下さった方の楽しそうな笑顔



2019年度
地域共創委員会
委員長
小山 恵吾

最後になりますが、ご協力いただいた出演者の皆様、三月例会にご参加、ご協力いただき、臨機応変に対応いただいたメンバーの皆様に御礼を申し上げ、委員長所感とさせていただきます。

書道家・島田蒼月先生、屋代高等学校書道班、篠ノ井高等学校書道部、長野県立大学書道サークルの皆様に躍動感溢れる書道パフォーマンスを披露していただきました。皆様の心に届き、「書」の魅力や素晴らしさを感じていただけたのではないかと思います。

悪天候の中、前日準備をしている時、明日は大丈夫かと心配をしておりましたが、皆様の熱い想いが天気を回復させ、今事業の実施に繋がりました。

当日は、ＡＣ長野パルセイロホーム開幕戦と合わせて行なうことで、多くの方々に篠ノ井の財産である「書」に触れてもらう機会を作ることができました。

委員長所感

小山 惠吾

によってなのか、文章内にも主宰である南長野青年会議所の文字が登場しない、苦笑いするしかない事態も引き起こったことも私どもの例会の完成度が高かったと言えるかもしれません。



4月例会

4月5日(金)～7日(日)

ホテルメルパルクNAGANO
瑞鳳の間JCI KOREA 西大邸
訪日歓迎レセプション

企画担当 ■ Global Vision 委員会

二〇一九年四月五日(金)、ホテルメルパルクNAGANOにてJCI KOREA西大邸と南長野青年会議所の姉妹結三周年レセプションを盛大に執り行いました。昨今、日韓で様々な問題が提起される中、ソ・ドンソン会長を筆頭に九名のJCI KOREA西大邸のメンバーが訪日して下さり、レセプションでは国際親善クラブ会長倉島卓人様をはじめ南長野青年会議所シニア会の方々と共に大いに盛り上がり親交を深めることが出来ました。またアトラクションでは善光寺木遣り保存会の皆様に長野市無形文化財である「善光寺木遣り」を披露していただき長野の文化に触れていただきました。

委員長所感

米山 拓郎

二〇一九年南長野青年会議所四月例会JCI KOREA西大邸訪日歓迎レセプション及び訪日事業は四月五日(金)六日(土)七日(日)の三日間にかけて行われました。

今の時世、日韓関係の問題を多くのメディアが取り上げ、解決策の見いだせないが、いがみ合いが続いている中、韓国西大邸から九名と多くのメンバーに訪日頂き、やはり韓国国内でも反日活動が一部で増長させる動きがあるよう、この事を伏せて熱い交流をしたいと公言している我々は一抔の不安の中向かい入れ行くに当たり、西大邸のソ・ドンソン会長が「今の国同士での騒動と我々の交流は一切混同してはいけない、継続していることの重要さ、尊さを重んじる必要があるのだ」と言われました。正直、その通りだと感服しました。

今年で三十八年目となる姉妹結は先輩諸兄のから受け継がれ、現役メンバーによって継続されます。今回若いメンバーが多く参加され大いに交流が成されました、残されたメンバーには改めて訪日事業の尊さを重んじて頂き四〇周年へ向け大手を振って邁進して欲しいと感じました。



5月例会

5月19日(日)

南長野運動公園・相撲場

第35回 第1回
わんぱく相撲大会長野場所
わんぱく相撲女子長野場所

企画担当 ■ 青少年未来育成委員会

二〇一九年五月一九日(日)、南長野運動公園において、五月例会「第三回わんぱく相撲大会長野場所」「第一回わんぱく相撲女子長野場所」を開催しました。

本年からはわんぱく相撲女子全国大会が行われることとなったため、当青年会議所でもわんぱく相撲女子長野場所を開催することとし、四、五、六年生は、男子の部・女子の部に分けて実施しました。また勝ち上がった選手は「第二回わんぱく相撲大会長野場所」「第一回わんぱく相撲女子長野場所」に進出し、県大会で全国大会の切符を手にするこになりました。

勝った選手も負けした選手も、相撲の試合を通じて、相手を敬う思いやりの心を学んでもらえたいと思います。また、相撲大会の横では、小学生未満の子を対象にしたちびっこ相撲を行い、子どもたちには、膝立ち相撲を体験してもらいました。



六月三日(日)佐久市営武道館にて「第二回わんぱく相撲大会長野場所・第一回わんぱく相撲女子長野場所」を開催いたしました。長野県内五ヶ所(南長野・佐久・塩尻・諏訪・飯田)の各地地区予選会を勝ち上がった選手で全国大会出場選手各学年四名を決める予選会を行いました。今年度から女子の全国大会が開催されること決定し、そちらの予選会も同時に行いました。

各地区予選会を勝ち上がった選手で戦う事もあり、迫力のある試合が多くありました。全国大会出場が決まり喜んでる子、あと一歩の所で負けてしまい涙を流しながら悔しがっている子が多く見られ、どの選手も全国大会への意気込みが感じられました。又、各地地区予選会を勝ち上がった選手同士で、お互いに応援し励ましていた姿も印象的でした。

南長野からも男子一名、女子二名の全国大会出場選手が決定いたしました。八月四日(日)東京都墨田区総合体育館にて開催された「わんぱく相撲全国大会」に参加してきました。

長野県からは県大会予選会を勝ちぬいた四・五・六年生各四名計十二名で参加した南長野からも五年生の羽生田瑛人君が参加してきました。

全国大会という独特の緊張感の中、南長野から出場した羽生田瑛人君も力を存分に発揮して頂き、結果は二回戦敗退となりました。結果は二回戦敗退となりましたが、一回戦は積極的に仕掛けていき、二回戦目も最後まであきらめず相撲を取ってまいりました。一緒に参加した長野県代表選手への応援など積極的な声掛けしている姿も見られました。又、例年同様相撲部屋の宿泊もあり、普段経験できない事も体験させてあげたかと思えます。

最後に八月二十五日(日)に「第一回わんぱく相撲女子全国大会」が葛飾区奥戸総合スポーツセンターエイトホールにて開催されました。南長野地区からは四年生の堤しほさん、六年生の安孫子遙希さんが出場いたしました。お二人とも初戦敗退となりましたが、全力で戦ってくれました。

これにてわんぱく相撲の全日程が終了いたしました。わんぱく相撲に参加いただいた子供たちは何かしらの学びを得て今後の成長に繋がっていたらと思います。

委員長所感

宮尾 祐介



2019年度
青少年未来育成委員会
委員長
宮尾 祐介





六月二日(金)一九時より、ホテル信濃路において、六月例会「グローバルに活躍できる人間とイノベーション」講演会と異業種交流会を開催しました。

本例会は第一部安藤国威氏(元SONY社長、現長野県立大学理事長)の公演をして頂き、第二部では参加者と安藤氏を交えた異業種交流会が盛大に開催されました。

6月例会

グローバルに活躍できる人間とイノベーション 講演会と異業種交流会

企画担当 ■ 未来への絆創造委員会

6月21日(金) ホテル信濃路



安藤氏の講演ではSONY時代の経験及びイノベーションそして今後における社会の変革についてお話しされました。また第二部では四〇歳までの方を対象に様々な業種の方にお越しいただき、仕事の話、南長野青年会議所の話など多くのコミュニケーションとお酒を楽しむ場となりました。

本例会を通じ南長野青年会議所メンバーの自己啓発と候補者に成りうる参加者の方々に我々の活動を理解していただけた例会だったと感じるものがありました。

委員長所感

柳澤 悠介

六月二日(金)一九時より、ホテル信濃路において、六月例会「グローバルに活躍できる人間とイノベーション」講演会と異業種交流会を開催致しました。当日は夕方から雨となり足元の悪い中、総勢五八名の方にご参加いただきました。

講師に安藤国威氏(元SONY社長、現長野県立大学理事長)をお迎えし、SONY時代の経験や企業のイノベーションについて講演していただきました。参加された方は安藤氏の話を目撃し、自分から真実に聞き、メモを取るなど何かを学ぼうとする意欲を感じる事ができ、この公演を聴いた方には未来を見据えた経営や事業を計画し自社の発展の一助となつてもらいたいと感じました。

講演会終了後は、参加していただいた方々との交流会を開催いたしました。

この交流会の中では色々な業種の方々が名刺交換をしながらお互いのビジネスについて語り合いました。色々な方々のビジネスビジョンや考え方を聞き、自分に対する刺激になつて帰られた方も多かったのではないのでしょうか。

今例会を通して当青年会議所も時勢に合わせた変革や未来を見据えた目標と計画の必要性を感じる事ができ、これからの活動に役立てていただきたいと感じました。

Challenge for innovation!!



7月例会

南長野deカーニバル 川中島・夏の陣

企画担当 ■ 地域共創委員会

7月14日(日) 川中島古戦場史跡公園



二〇一九年七月一四日(日)、川中島古戦場史跡公園において、七月例会「南長野deカーニバル」川中島・夏の陣」が開催されました。本例会には準会員である守愛優子君に進行を依頼し、また演奏者の中には西澤寿実先輩が参加されるなど現役、先輩と協力した例会となりました。

当日は天気心配もされましたが雨が降ることもなく、多くの地域住民の方が参加し音楽とグルメリを楽しんでいただきました。また、多くのボランティアの方にも参加いただき、そのご助力も相まってスムーズに進めることができました。

パブリカの時には演奏者、ダンサーとお客様が一緒にやることで会場がひとつになって盛り上がりを見せ、繋がりを感ぜられました。

今例会により多くの人が集まり活気あふれる町への第一歩になったことを期待し、今後も南長野地域の発展と人との繋がりを大事にした事業を展開していきたいと思ひます。

委員長所感

小山 恵吾

まだ梅雨が明けず、天気を気にしながら準備を進めてきました。前日夜から雨が降り続いていましたが、朝方には小雨になり、開会一時間前には雨はあがりました。これも皆様の事業実施にかける熱量が天気の回復に繋がったと思います。

今回は、音楽と食の事業を実施しました。多くの演奏者の皆様にご参加いただき、素晴らしい演奏、楽しいトークで会場を盛り上げていただきました。また、食の出店者(九店舗)の皆様にも協力いただき、美味しいグルメリを提供してもらい、ご来場いただいた皆様の胃袋を満たしていただきました。

パブリカの演奏時には、ダンサーの皆様と一緒に踊り、会場のお客様を巻き込み、会場全体が盛り上がりを見せ、会場がひとつになった時に人との繋がりを感ぜてもらえたのではないかと思います。

最後になりますが、ご協力いただいた演奏者の皆様、出店者の皆様、七月例会にご参加、ご協力いただいたメンバーの皆様、に御礼を申し上げ、委員長所感とさせていただきます。



8月例会

8月17日(土)～18日(日)

長野市青少年
錬成センターサマーチャレンジ!!
みんなで協力!!避難所体験

企画担当 ■ 青少年未来育成委員会

二〇一九年八月十七日(土)～十八日(日)に長野市青少年錬成センターにて、八月例会「サマーチャレンジ!!みんなで協力!!避難所体験」が開催されました。本例会は昨今増えている災害に対し、避難所の生活の一部を体験してもらいました。

一七日は段ボールでの寝床づくりに始まり、避難所で実際に食されている非常食、または災害用トイレ作りなどを行い、体育館で実際に泊し、二日目には防災講義等の勉強を致しました。



本例会には六〇名以上の子供たち、そして多くのボランティアの方々によって大成功を収めることが出来ました。今後日本を支えていくことになる子供たちの知識、そして思い出の一部になる例会であったと感じました。

委員長所感

宮尾 祐介

八月十七日(土)～十八日(日)長野市青少年錬成センターに於いて八月例会「サマーチャレンジ!!みんなで協力!!避難所体験」を開催いたしました。

今例会は二泊二日の避難所生活を通じて、子ども達同士が助け合い、相手の立場になり自分何が出来たのか考え、行動に移せる様になる事を目指しました。

小学一年生から高校生まで合計六四名の参加者と、大学生ボランティアの名のご協力の下、体育館等の広い空間の中での段ボールを使いプライバシー空間の確保の仕方、電気やガスが止まっている状況を想定した炊飯袋からのカレー作り等、避難所生活を体験してもらいながら子ども達が協力し力を合わせられる様に様々な体験をしていただきました。参加者受付時には親と離れるのが寂しくて泣いていた子が最後には笑っていたり、小さい子ができない事を上級生が補助して協力している姿を見て、微笑ましくなる場面もありました。

子ども達には今例会を通じてそれぞれに考える事や感じる場を提供できたと考えています。それぞれの経験を今後の成長に生かして頂く事を願い委員長所感とさせていただきます。

6月16日(日)～19日(水)

大韓民国
西大邱

2019 訪韓事業

企画担当 ■ Global Vision 委員会

六月一六日(日)～六月一九日(水)にかけ、訪韓事業を行いました。

本年は南長野青年会議所と西大邱青年会議所は姉妹結三三周年という節目の年を迎え盛大な歓迎を受け、双方の会議所の親交を深めることが出来ました。

また一七日今回の訪韓では済州島でのASPAC(アジア・太平洋エリア会議)に合わせ日程を組んでいることもあり、KOREANAナイトでは両青年会議所合同ブースを展開し、水色の南長野青年会議所の法被



を纏い参加しました。また一八日はインターナショナルナイトに参加しました。各国の青年会議所のブースを見学し、交流を深めることが出来ました。

昨今、日韓の問題が大きく報じられる中、このように親交を深められることも青年会議所の魅力の一つに他ならないと感じます。このような交流が五年一〇年と続いていくことを切に願います。

2019 Pick Up!
新入会員 No.3

飯田 淳 34歳

2019所属委員会
Global Vision委員会 副委員長

会社名 株式会社東飯田酒造店

会社事業内容 製造業

最近の趣味 映画鑑賞

JCに入ってからよかったこと 地域の様々な業種の人と知り合えたこと。

2019 Pick Up!
新入会員 No.4

田中 啓 39歳

2019所属委員会
地域共創委員会

会社名 Signature K

会社事業内容 農業

最近の趣味 レストラン巡り

JCに入ってからよかったこと 地域のJCの先輩方とも深い話ができるようになった。

編集後記

あの蒸し暑かった夏の頃も終わりを迎え、ようやく涼しい風が通り抜けるようになりました。世間では子供たちも夏休みが終わって新学期を迎え、街の様子は年々後半が始まった様子になりました。その中南長野青年会議所では第二回通常総会を迎え二〇二〇年度理事長予定者として酒井総一郎君が選出され、次年度への第一歩がスタートいたしました。今年の残り半分は次年度への準備と本年の仕事の両立となり忙しい半年となります。また来年度は二年後南長野青年会議所の周年事業を迎える準備の年にあたる大切な一年になります。

二〇一九年の南長野青年会議所も残り半年、宮崎理事長筆頭に各例会、拡大活動全力をもって頑張っていく所存です。

総務委員会 副委員長 上條 裕太



公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL : 026-292-2310 FAX : 026-293-5709

E-mail : minamimaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元：総務委員会

編集長：上條 裕太

印刷所：有限会社サクセス

ホームページ更新中!
是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。

蒼い情熱を以って 未来への橋を架けよう